

画面解説

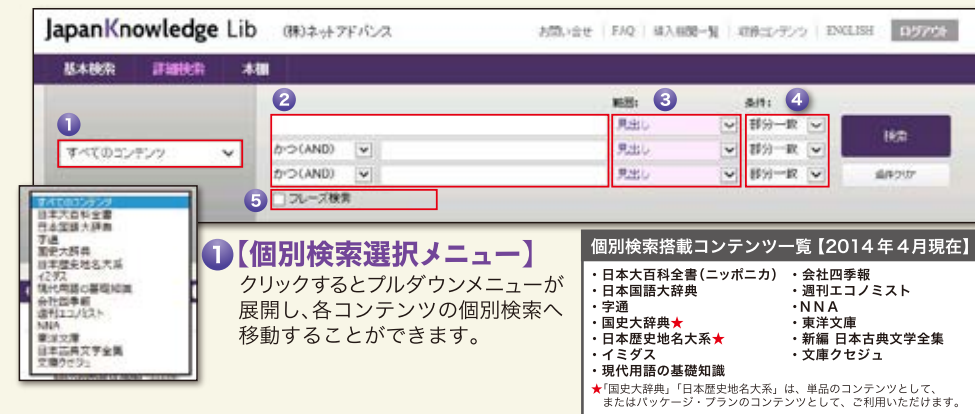
基本検索

とにかく調べたい言葉を入力してみてください。信頼できる50以上のコンテンツを一括検索して、知識情報をご提供します。検索範囲の絞り込みなども視覚的に誘導していきます。



詳細検索

複数の条件を重ね合わせて検索したい時にお使いいただく上級者モードです。ジャパンナレッジを使い慣れた方や研究者、図書館員の方々などにオススメです。



本文表示画面

検索結果一覧から閲覧したい項目をクリックすると、その項目の本文が表示されます。本文画面にも便利な機能が搭載されており、さらに知識を拡大することができます。



画像は公開中のものと異なる場合がございます。

①【検索メニュータブ】

詳細は裏面をご覧ください

②【検索範囲】

「見出し」と「全文」を切り替えます。初期設定では「見出し」になっています。

③【検索ボックス】

詳細は裏面をご覧ください

④【検索ボタン】

⑤【コンテンツファセット】

詳細は裏面をご覧ください

⑥【メディアファセット】

詳細は裏面をご覧ください

⑦【検索ヒット件数】

検索結果の表示は上位1000件までです。

⑧【スニペット表示／非表示】

スニペットを隠して、項目名のみを一覧できます。

⑨【ソート順切り換え】

詳細は裏面をご覧ください

⑩【表示件数切り換え】

⑪【検索結果一覧】

⑫【ページ ジャンプボタン】

②【検索ボックス】

コンテンツによって、様々な範囲を設定できます。

④【検索条件】

「完全一致」「前方一致」「後方一致」「部分一致」などを選択できます。

⑤【フレーズ検索】

スペースを挟んだ語句が、一つのフレーズとして扱われます。たとえば「ad hoc」や「prime time」のような二つ以上の単語が組み合わせられてきた語の検索に用います。

①【見出しエリア】

②【本文エリア】

③【検索メニュータブ】

詳細は裏面をご覧ください

④【検索ボックス】

表示されている本文と同一のコンテンツ内の検索ができます。

⑤【Knowledge Searcher】

詳細は裏面をご覧ください

⑥【前項目／次項目】

⑦【印刷】

⑧【凡例】

見出しの表記形式や、本文中で使われる記号類などの説明を読むことができます。

⑨【前項目一覧／次項目一覧】

右端の▼部分をクリックすると、プルダウンで本文表示されている項目からそれぞれ10項目ずつが展開されます。

⑩【目次・関連項目エリア】

インターネット辞書・事典検索サイト

JapanKnowledge Lib 使い方ガイド

ジャパンナレッジとは…… 日本有数の百科事典や辞書類が持つ膨大な知識情報を収録したインターネットデータベースです。日本語や英語にとどまらない様々な言葉の辞典から、史実を深く掘り下げた歴史事典、「東洋文庫」などの叢書まで、あらゆる項目の一括検索が可能です。まさに欲しい知識が素早く検索できる自分だけの図書館なのです。

まずログイン

ログイン

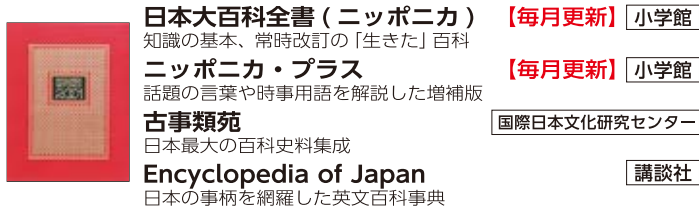
ジャパンナレッジのご利用に際しては、まず画面右側の**ログインボタン**をクリックしてください。【IP認証のお客様】ボタンをクリックすれば、そのままログイン完了です。【ID／パスワード認証のお客様】ボタンをクリックすると、ID／パスワード入力画面になりますので、指定されたIDとパスワードを入力いただければ、ログインできます。

ジャパンナレッジ収録コンテンツ

ジャパンナレッジには、本格的な大型事典をはじめとして、専門辞書、叢書、雑誌など、多岐にわたるコンテンツが50種以上搭載されています。これらを検索、閲覧することによって、調査やレポート作成、発想支援などにお役立ていただけます。

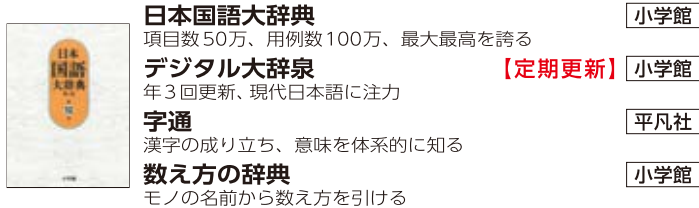
百科

ことがらを調べる



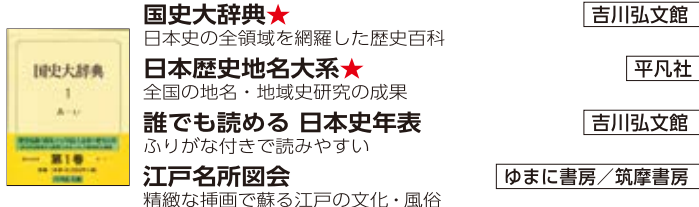
日本語

言葉を調べる



歴史

史実を調べる



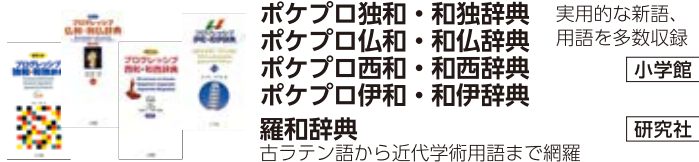
英語

英文を調べる



ヨーロッパ言語

欧文を調べる



★「国史大辞典」「日本歴史地名大系」は、単品のコンテンツとして、またはパッケージ・プランのコンテンツとして、ご利用いただけます。

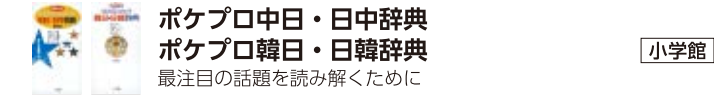
終わったらログアウト

ログアウト

ジャパンナレッジを使い終わったら、忘れずにログアウトしましょう。ジャパンナレッジは「同時アクセス数制」ですので、同時に、ご利用いただける人数が決まっています(契約により異なります)。ログアウトせずにブラウザを閉じてしまうと、一定の時間、他のお客様がご利用できない場合があります。ご利用終了時には必ずログアウトを行ってください。

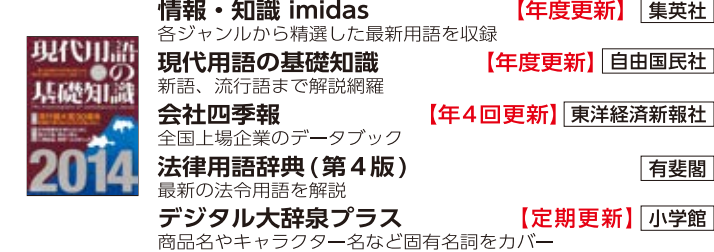
東アジア言語

アジアを調べる



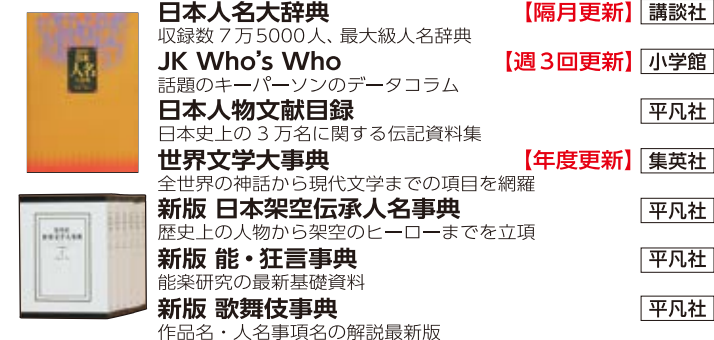
用語・情報

用語を調べる



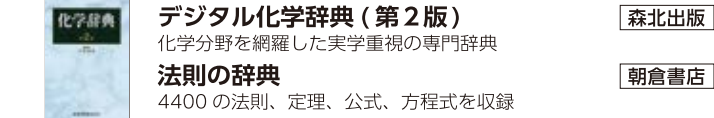
人名・文化

人物を調べる



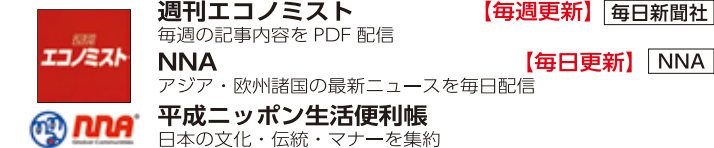
科学

科学を調べる



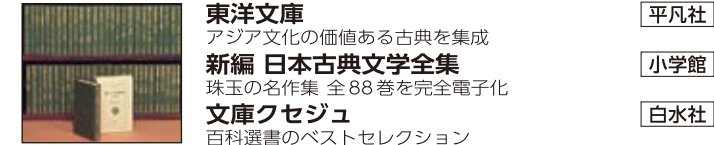
記事・コラム

時事を調べる



叢書

全集を読む



検索画面

ジャパンナレッジの中核となる機能が検索画面です。
欲しい知識を手に入れるための様々な機能が搭載されています。

検索メニュータブ

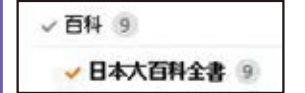
検索機能を切り換え

クリックすると「基本検索」「詳細検索」「本棚」の画面表示を切り替えることができます。

コンテンツファセット

ファセット検索でコンテンツの絞り込み

ファセット検索は、検索結果を分野やコンテンツ種別で仕分け、利用者が必要な情報を絞り込めるように導いていく仕組みです。検索でヒットした分野名やコンテンツ名の右には、それぞれの件数が表示されます。この中から興味のある分野やコンテンツを選んで、その名称部分をクリックしてください。これにより名称左にチェックマークが付いて、その分野やコンテンツのみが検索対象となり、同時に絞り込みの結果が検索結果一覧に表示されます。



チェックマークを外す時は、もう一度名称部分をクリックしてください。一度に複数の分野やコンテンツを選ぶこともできます。

メディアファセット

各種メディアもファセットで絞り込み

各コンテンツに付随する「画像」「音声」「動画」「地図」などの各種メディア情報で絞り込みができます。



画像、音声、動画、地図情報を含む項目にはアイコンが表示されます。サムネイルがあるものは右側に画像が表示されます。

本文表示画面

本文画面にも便利な機能が搭載されており、さらに知識を拡大することができます。

引用元挿入機能

コピペ対応 レポート作成時の強い味方

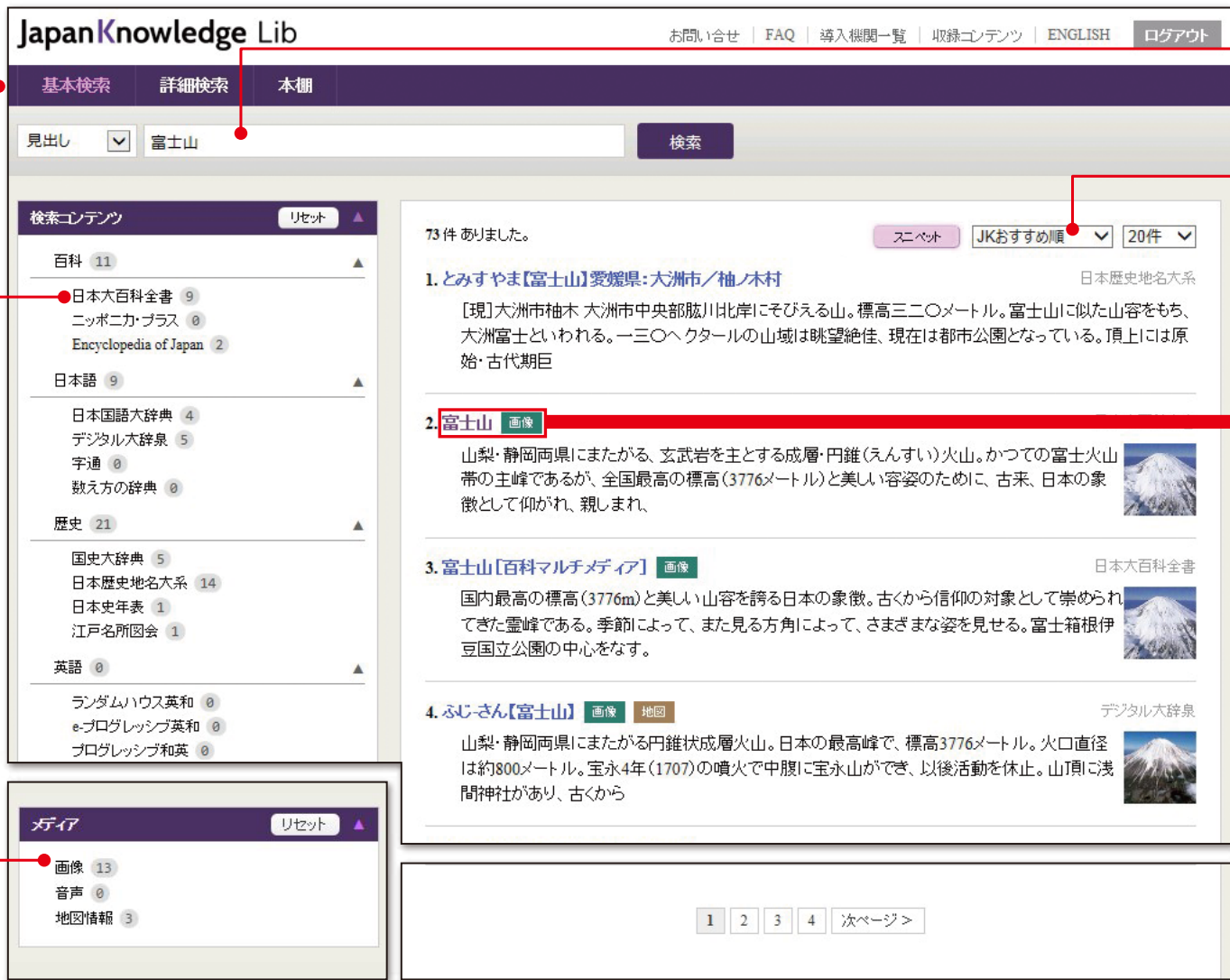
ジャパンナレッジには、コピー＆ペーストした本文テキストに、その引用元を自動的に追加する機能が搭載されています。コピーしたテキストを任意のワープロソフトにペーストすると、引用元の情報が自動的に挿入されます。

山梨・静岡両県にまたがる、玄武岩を主とする成層・円錐（えんすい）火山。かつての富士火山帯の主峰であるが、全国最高の標高（3776メートル）と美しい容姿のために、古来、日本の象徴として仰がれ、親しまれ、海外にもよく知られる活火山。

“富士山”，日本大百科全書（ニッポニカ），Japanknowledge，<http://japanknowledge.com>，（参照 2014-02-12）

表示される引用元情報：項目名、コンテンツ名、データベース名（ジャパンナレッジ）、入手先 URL、参照日時

※この機能は、使用しているブラウザがマイクロソフト社の「Internet Explorer」である場合のみ有効です。Firefox や Google Chrome など他のブラウザでは機能しません。
※この機能は、「Knowledge Searcher」をオフにしてからご使用ください。コピーした文が 19 文字以下の場合も機能しません。



検索ボックス

サジェスト機能「もしかして？」で入力サポート

調べたい言葉がはっきり分からなくても、頭の数文字を入力すれば、候補項目が表示され、サポートしてくれます。文字を入力すると前方一致で当てはまる項目の候補が最大で 10 件表示されます。どのような項目が存在しているかを把握することができ、また英語などの綴りが曖昧でも目的の項目を見つけることができます。



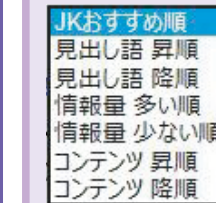
ソート順切り換え

表示切替で検索結果のカスタマイズ

スニペット表示/非表示、ソート順切り換え、表示件数切り換えなどで検索結果を自分が見やすいようにカスタマイズすることが可能です。

ソート順について

検索結果のソート順の初期設定を「JK おすすめ順」にしているのは、検索語とより適合度が高い項目順に並べることで調べたいものを先頭に提示することを意図しています。



JK おすすめ順……検索語と項目名が一致する度合いの高い順（適合度順）
完全一致 → 前方一致 → 部分一致
見出し語 昇順……見出し語の文字コード昇順（数字→英字→ひらがな→漢字）
降順……見出し語の文字コード降順（漢字→ひらがな→英字→数字）
情報量 多い順……項目本文中の文字数が多い順
少ない順……項目本文中の文字数が少ない順
コンテンツ 昇順……左側のコンテンツ一覧の順
降順……左側のコンテンツ一覧の逆順

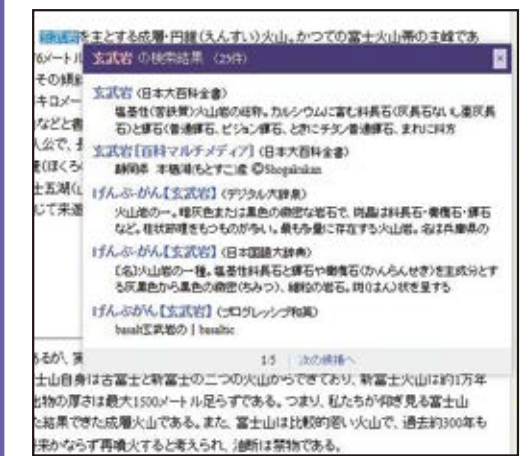
検索結果一覧から閲覧したい項目をクリックすると、その項目の本文が表示されます。



ナレッジ Searcher Knowledge Searcher

調べものの途中で知識を拡張

本文中で検索したい言葉（テキスト）をマウスでなぞって選択します（文字色が反転します）。選択すると、Knowledge Searcher 機能のウィンドウが開き、検索結果を表示します。



Knowledge Searcher ボタンは、初期設定では「オフ」(左)になっており、クリックすることによって「オン」(右)になります。

※Knowledge Searcher で検索できる文字数の上限は 40 文字です。それ以上の文字を選択すると Knowledge Searcher 機能は動作しません。また、外字画像を含む文字列を選択しても正しく動作しないのでご注意ください。